



# 日本語アトリエNKG

## 第1回

### 「もっと知りたい Can Do」

ゲスト：長沼君主氏（東京外国語大学）

世話役：古川嘉子・金田智子・八田直美（教師研修委員）

ワンコイン(500円)で気軽に参加できる！  
日本語教育に関する楽しい学び場！  
金曜の夜ふらっとお立ち寄りください！  
「日本語アトリエNKG」とは… [こちら](#) を click!

日々の授業で感じている疑問や気になっていることがあるけれどゆっくり考えたり、話し合ったりする機会がない……そんなことを取り上げて、仲間と話し合いながら、学べる場所。「日本語アトリエNKG」はそんな気楽な集まりです。金曜の夜のひととき、お菓子とお茶をご用意してお待ちしています。

◆日時：2009年3月13日（金）18:30～20:30

◆会場：社団法人日本語教育学会事務局 会議室

東京都千代田区西神田2-4-1 東方学会ビル新館2階

☞ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/nkg/guide/g-map-kotsu.htm>



◆内容：「Can Do」って、何？ どんなふうに使った？ 応用してみると、いろいろわからないことがあるけれど、どうしたらいい？…など、ふたつの参考文献を題材に、話し合っていきます。ゲストは、今年の1月10日に「対話の道具としてのCan Do」研修で講師をされた長沼君主氏です。

◆参考文献：★日本語教育通信第36号：Can-do statements がもたらすもの

☞ <http://www.jpfe.go.jp/j/japanese/survey/tsushin/labo36.html>

★ARCLE REVIEW No.2（研究紀要第2号）Can-do 尺度はいかに英語教育を変革しうるか

—Can-do 研究の方向性— ☞ <http://www.arcle.jp/research/books/>

※いずれも1月10日の研修の配布資料です。ダウンロードもできます。当日使用予定の資料ですので、各自ご持参ください。

◆定員：20名

◆対象：日本語教育に携わっている方（1月10日の研修に参加されなかった方もご参加いただけます。）

◆参加費：500円（お茶とお菓子付き）

◆問い合わせ：社団法人日本語教育学会事務局 ☞ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/nkg>

TEL：03-3262-4291

FAX：03-5216-7552

☞ E-mail: [kyoshikenshu@nkg.or.jp](mailto:kyoshikenshu@nkg.or.jp)

◆申し込み：参加希望の方は、①氏名、②会員番号（会員の方のみ記載）、③所属、④E-mail、⑤電話番号をEメールで日本語教育学会事務局まで送付してください。Eメールのタイトルは「日本語アトリエ（3月13日）参加希望」としてください。折り返しメールをお送りします。

◆締め切り：3月12日（木） ※ただし、定員になり次第、締め切り日前でも受付を終了します。